

2024年度

実施効果報告レポート

【事業者名】

コニカミノルタジャパン株式会社

×

株式会社日本コスモトピア

×

株式会社EdLog

【サービス名】

①tomoLinks

(働き方改革先生AIアシストセット,働き方改革支援基本セット,働き方改革支援フルセット)

②みんなの学習クラブ [オプション: アクセスログの分析・報告]

③EdLogクリップ採点支援システム

【支援項目】

①朝の業務/授業/生徒指導(個別)/保護者・PTA・地域対応

②授業/授業準備/保護者・PTA・地域対応

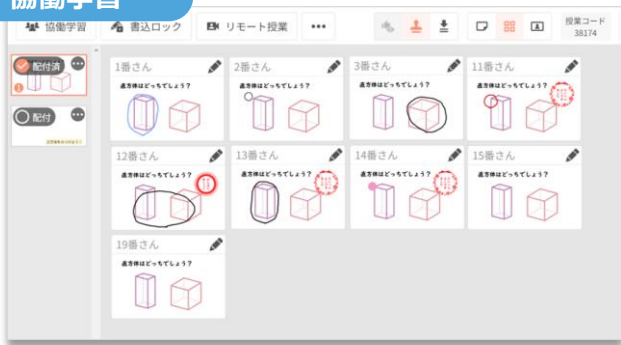
③成績処理

2025年1月

tomoLinks

ICTの活用によって子どもたち一人ひとりの特性を把握し、個別最適な学びを実現する学習支援サービスです。先生と子どもを支える様々な機能が**オールインワン**になっており、**使いやすいツール**で先生の働き方改革をサポートします。

協働学習



先生が児童生徒の学習状況を把握し、効率的に効果的な授業を運営可能

こころの日記



児童生徒の気持ちを一覧で確認。こころの変化やSOSの早期発見が可能

デジタル連絡帳



学校と保護者との連絡をアプリを活用して業務の効率化を実現

授業診断



授業を見える化することにより、授業力改善を効果的に実施可能

先生×AIアシスト



全国学力学習状況調査の結果を読み込み、自治体・学校独自のAIモデルを構築。自治体・学校・児童生徒の強み弱みを踏まえ適切なコンテンツを提供するとともに、先生に対して予測モデルを提示することにより効果的な授業を支援



小学校・中学校/5教科・全学年の**教科書に対応した学習プリントと動画解説**を豊富に収録！
朝学習・授業・家庭学習・放課後学習に先生からプリントを配布するだけでなく、タブレットを活用し、児童生徒自身でプリントを選んで主体的に学習をすすめることも可能です。

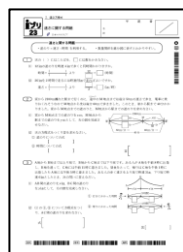
ツールの特長

教科書に対応したきめ細やかな教材

教材は、**各教科書会社に対応**し、iプリでは授業1時間に対応した内容が1枚に収録されています。**単元項目もきめ細やかにわかれて**いるので、授業を中心に日常のご活用いただけます。

約3万枚の豊富な4種類のプリント

小学校・中学校5教科 全学年分、**豊富なプリント**を収録しています。朝学習・授業・家庭学習・放課後学習など、それぞれの活用シーンで活用しやすい4種類のプリントからご活用いただけます。



授業1時間相当の教材に対応した、充実の動画解説

それぞれの**プリントに対応した音声動画**によるマルチメ解説[※]で理解を後押しします。授業で提示用教材として、子どもたちの個別学習に、と幅広くご活用いただけます。

※ 学習内容を簡潔に解説したアニメーション動画



ツールのコンセプト

“書く”ことを大切にしたハイブリッド型教材

学習において、“学習の過程を書く”ことは欠かせません。学習の過程を残しながら、プリントに書く、タブレット上に書くなど、ハイブリッドに学習することができます。



学習スタイルを子どもたち自身で自己選択

学習する内容も、学習する方法も子どもたち自身で“選択”できます。「プリントに書きたい」「タブレットに書きたい」など、自分にあった学習スタイルを見つけることも大切にしています。



自己調整学習・メタ認知能力を育む主体的な学習

小学1年から中学3年までの教材を系統的に収録しているので、子どもたちの習熟度に応じて、主体的に学習することができます。自分の課題を発見して問題を選び、学習の理解度を記録することで、『**メタ認知能力**』を高め、自ら学習をすすめていく『**自己調整学習**』を支援します。





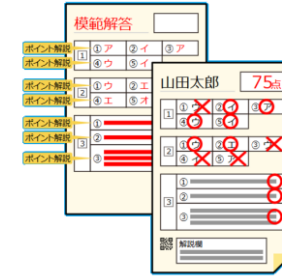
EdLog クリップ採点支援システムは、初等中等教育におけるテストの採点業務の負担を軽減し、
教員による指導を支援するソフトウェアです。



100名以上の現職教員
(小中学校および高等学校)
と実証し、業務で
必要な機能を多数搭載



中学校および高等学校の
自作テストはもちろん、
小学校で利用される市販
テストにも対応

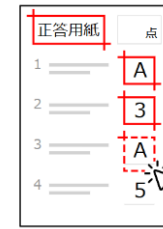


ソフトウェアで採点
業務が完了すると、
テスト解説用プリン
トを自動生成



① [読み込み] 既存のテストや機器をそのまま利用

- 既存のテストをそのまま利用可能 (テストを作り直す必要は一切ありません)
- スキャナーを選ばず、既存の機器も利用可能
- 一般的なコピー用紙が利用でき、専用用紙は不要
- 一般的なデータフォーマット (PDF 形式と TIFF 形式) に対応



② [事前設定] 手間が少なくすぐに採点

- 簡単な操作で解答領域を事前設定し、スムーズに採点開始 (AIによる自動認識機能)
- 事前設定した解答領域情報は教員間で共有して再利用可能 (領域設定パッケージ機能)
- 小学校向け市販テストの領域設定パッケージも提供中
- ホームルーム クラスや習熟度別クラスなど多様な学級編成に対応



③ [丸付け] 教員が丸付けに求める全ての機能を実装

- 学習者の解答を問題別に表示してクリップ採点
- 正解箇所には操作なしで採点され、指導すべき不正解のみ採点操作
- 丸付け終了時に自動で得点計算を行い、台帳転記データを作成
- 手作業による採点と同等の機能を実装 (ペン入力や指導コメントの入力等にも対応)



④ [返却] 学習者それぞれへ手厚い指導

- 紙による返却とクラウドによるデジタル返却の両方に対応
- 採点済み解答用紙に解答者毎の指導コメントを記載
- 指導コメントを記載した模範解答用紙の作成にも対応
- 採点済み解答用紙に問題別の正解率を記載

学校設置者数	学校教育機関数		合計
10	小学校	40	64
	中学校	15	
	義務教育学校	6	
	特別支援学校	3	

都道府県	学校設置者名	学校数
兵庫県	加西市教育委員会	18
神奈川県	横浜市教育委員会	14
滋賀県	湖南市教育委員会	13
静岡県	沼津市教育委員会	9
茨城県	茨城町教育委員会	4
東京都	国立市教育委員会	2
茨城県	つくば市教育委員会	1
佐賀県	唐津市教育委員会	1
新潟県	国立大学法人新潟大学	1
大阪府	学校法人大阪信愛女学院	1



● A市での「こころの日記」活用事例

課題	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒のこころの健康を観察したい
成果	<ul style="list-style-type: none"> 把握できていなかった児童生徒の悩みや変化を発見し、フォローすることができた 児童生徒一人ひとりに合わせたアドバイスや対応をすることができた 児童生徒が気軽にSOSを発信できる環境づくりができたので、先生の安心材料にもつながった

（活用方法）

児童生徒：PC立ち上げ時にtomoLinksにログインし、「今日の気分」を登録。必要な時は「相談」を送信。
先生：児童生徒が登録した「今日の気分」を一覧で確認し、送信された「相談」に対応。

▼児童の「今日の気分」の登録画面と「相談」の送信画面



▼先生の「今日の気分」と「相談」の確認画面

ユーザーID	学年	クラス	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水
st00405010	小学6年	6年1組	●	●	●	●	○	○	○	●	●
st00405006	小学6年	6年1組	●	●	●	●	○	○	○	●	●
st00405007	小学6年	6年1組	●	●	●	●	○	○	○	●	●
st00405008	小学6年	6年1組	●	●	●	●	○	○	○	●	●
st00405009	小学6年	6年1組	●	●	●	●	○	○	○	●	●

相談		
2024年度	表示対象	未確認 (1) 相談済 (0)
未確認	受付日	2024年12月24日 (火) 9:19
	更新日	2025年1月14日 (火) 13:57
	更新者	先生 1
	希望相手	担任
	相談内容	友達のこと

※画面はイメージです



【教育委員会のコメント】

- 操作が簡単で、先生はもちろん児童生徒にとっても使いやすかった。
- 毎日使うICTツールで、児童生徒がいつでも気軽に相談ができる点良かった。
- 来年度以降も導入したいと思っている。



● B市での「先生×AIアシスト」活用事例

課題	<ul style="list-style-type: none"> ICT活用を促進したい ↳週1回、タブレットの持ち帰りを開始。児童のICT利用において学習面の要素を追加させるためにデジタルドリルを利用。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ある学校では児童の約9割が活用し、ICT活用に対して積極的になった。 児童自身がいろんな教材から取り組みたいドリルを選択できるので、主体的な学びにつながった。 ドリルの丸付けや採点時間が削減されたため、先生の負担が減った

(活用方法)

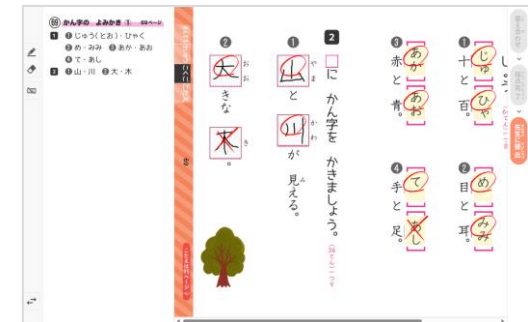
先生：児童に取り組んでもらいたい教科・単元のドリルを選択して配信

児童：先生が配信した課題、もしくはAIのおすすめ教材から自分に学習したいドリルを選択し、学習する。

▼先生のドリル配信画面



▼児童のドリル学習画面



※画面はイメージです



【児童のコメント】

- ・その場ですぐに答え合わせをしてくれるところが良かった。
- ・授業で勉強したところを家で復習することができてよかった。
- ・時間的にもちょうどよいのと、操作も簡単だった。



■ 朝学習に

朝学習の時間に、タブレットでの自習に児童が主体的に問題を選んで活用した。(小学5年)



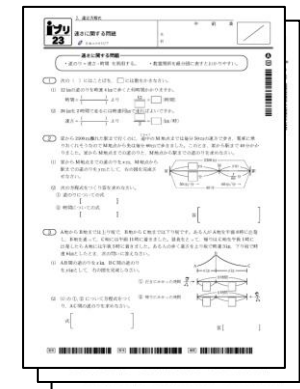
■ 授業の一斉課題が終わった子からさらに演習を

授業の一斉課題が終わった児童からiプリを自分で選んで学習した。学習が終わったら児童自身で丸付けをした。プリントを印刷しなくても個別の対応ができた。(小学1・2年)



■ 演習・まとめとして/テスト前の学習に

授業のふりかえりとして、授業や家庭学習で活用した。テストとしても活用できた。(中学)



■ 家庭学習に・自主学習に

授業後のふりかえり課題としてプリントを配布した。簡単に問題を作成できるので、さっと課題を作成することができた。(小学3年)

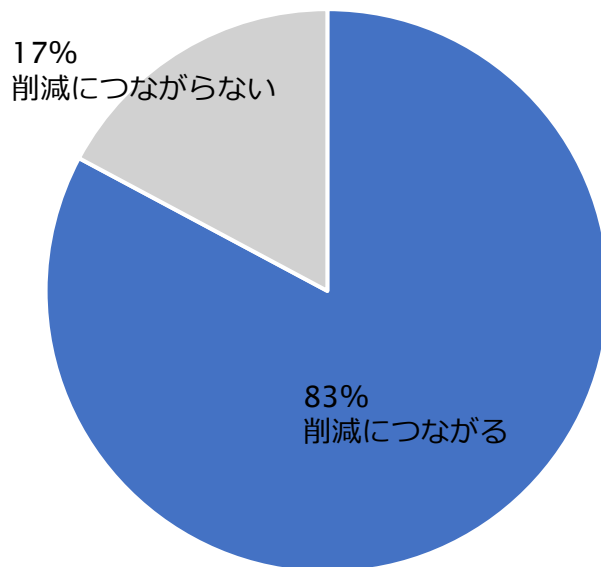
自主課題の一つとして紹介したことで、主体的に自主学習をしようとする様子がみられた。(小学4・5年)

学校活動支援サービスの導入によって、学内の勤務時間が削減された

- ・サービスを導入した学校の83%が、「学内総勤務時間の削減につながった」と回答。
- ・削減につながらないと回答した学校からは「時間削減ではなく授業改善の質向上に寄与すると感じたため」や「まだサービスを利用して間もないため回答困難。」などの理由が挙げられた。
- ・全学校の業務時間総計を年間に換算すると導入前は17,192時間に対しサービス導入後は10,248.5時間となり、サービス導入によって6,943.5時間の減少につながった。

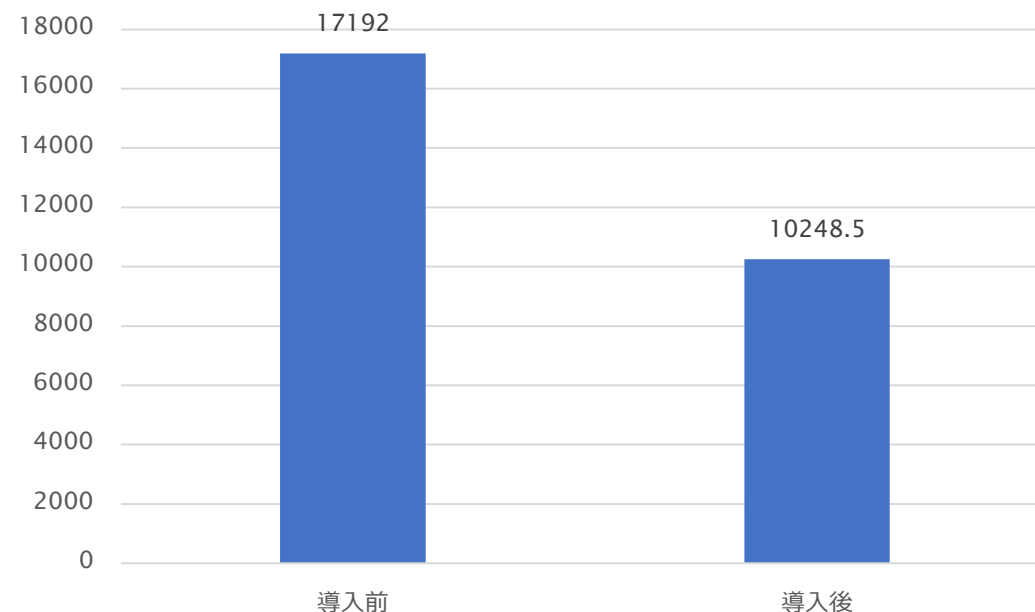
▶今回のサービス導入によって、
学内総勤務時間の削減につながりますか。

回答数：全64校



▶全学校の業務時間の年間総計（導入前と導入後）

※1日の平均時間×20日×12か月、月間総時間×12か月に換算

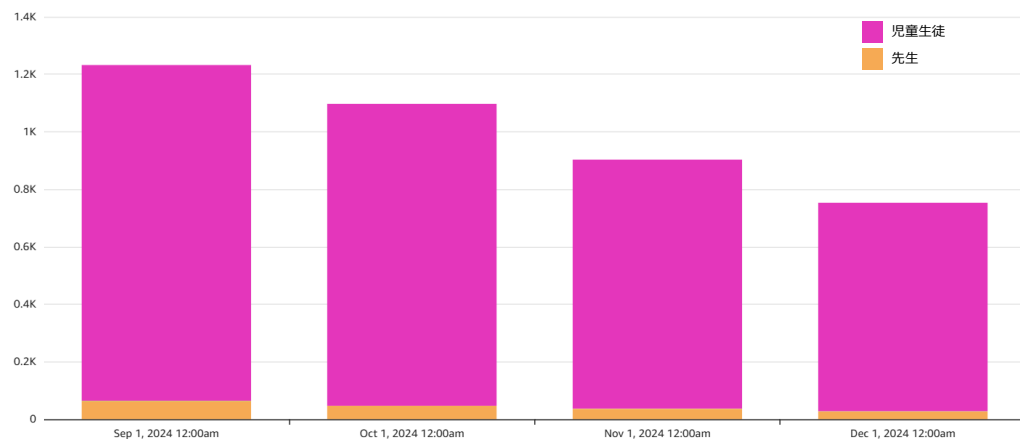


※導入効果報告アンケート、導入校へのヒアリングより抜粋

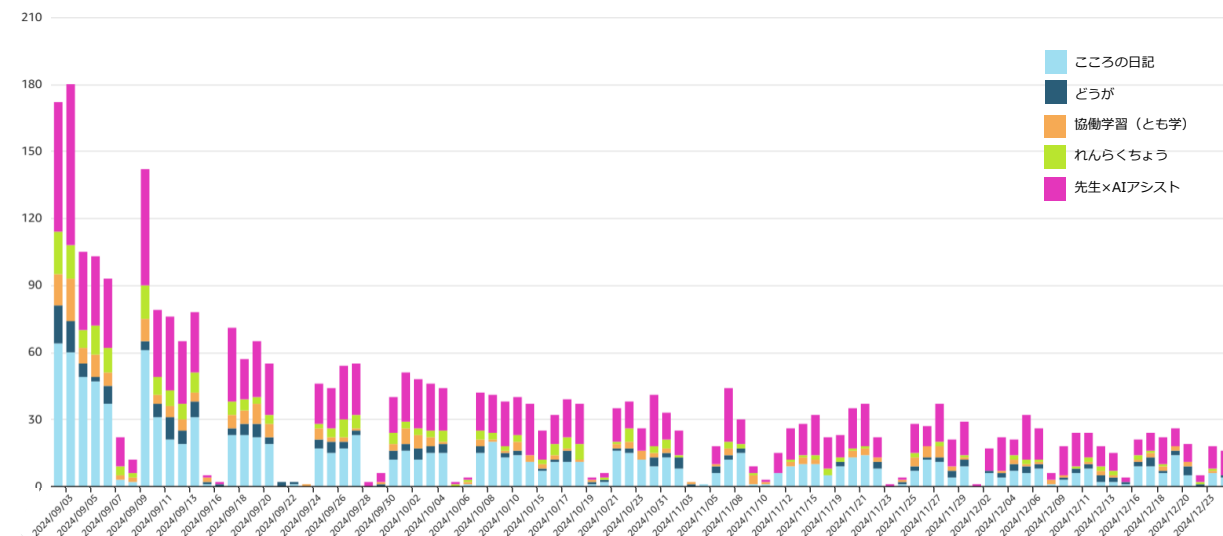
9月～12月に学習活動支援サービスを恒久的に使用

- ・1カ月あたり約1000人の児童生徒と約50人の先生が利用している。
- ・特に「先生×AIアシスト（デジタルドリル）」、「こころの日記」、「れんらくちょう」などの機能が多く使用されており、学習ドリルの配信や採点、先生と保護者の連絡などをICTツールで補うことで、先生の業務負担の軽減につながったと推測できる。
- ・先生からは「業務時間の削減はもちろんだが、日々の業務をICTツールで補うことで、今まで以上に児童生徒一人ひとりに合わせた対応ができるようになった」との声があがった。

▶ C市での tomoLinksのアクティブユーザー数（月次）
 （2024年9月～12月）



▶ C市での tomoLinksの機能別アクティブユーザー数（日次）
 （2024年9月～12月）



tomoLinksの分析AI、みんなの学習クラブの細やかで豊富な教材、EdLogのデジタル採点を組み合わせ、データに基づき個に応じた学習サービスを提供することで、**個々の児童生徒の資質・能力を高め、学習支援支援の円滑化を実現。**

0 分析AIから単元の習熟度を解析



tomoLinks が学力調査データから学校やクラスの単元理解度を推測してデータ提供。

5 再学習とAIモデル更新

分析AIの精度向上とダッシュボードへの反映を行い、常に最新のデータを提供可能な状態を継続。



4 採点・評価



Edlogで定期考査等のデジタル採点を実施。
採点支援機能を活用し自動採点及び採点の効率化により教員の負担軽減及びデータ化することが可能。

3 単元CBT



tomoLinks の単元CBTで定着度を確認。
デジタル化のため、自動採点や結果の即時反映を行うことが可能。

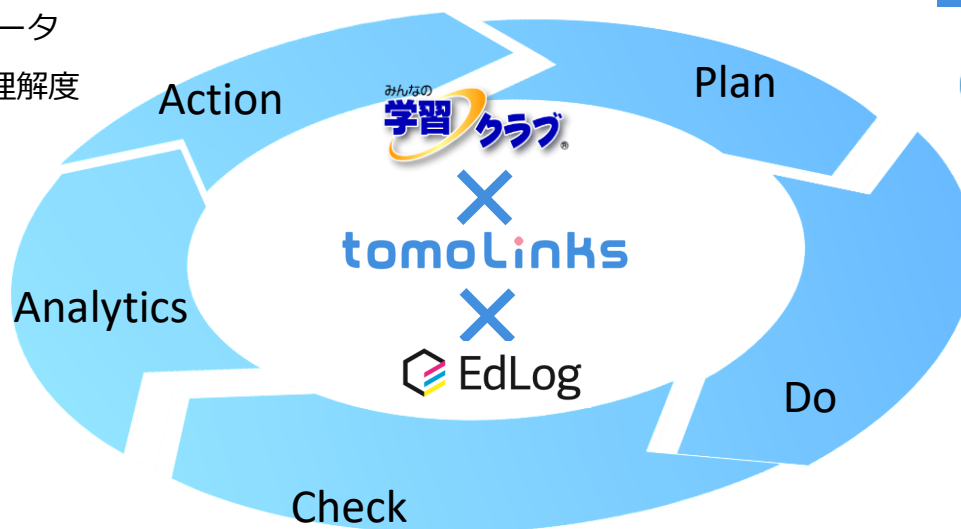
1 指導計画と授業



単元別の理解度情報を元に授業計画。みんなの学習クラブのプリントを活用し、教材作成時間を軽減。

2 自主学习

tomoLinks が個に応じた最適な教材を提案。児童生徒は提示されたみんなの学習クラブの教材を使い、自己調整をしながら学習。



課題	解決策
<p>【tomoLinks】 操作についての問合せ窓口がわからない</p>	<p>操作研修でアプリ内のお問合せボタンについて周知。 別途担当営業から電話でもフォロー。</p>
<p>【tomoLinks】 クラスの一括登録が上手くできなかった</p>	<p>ヘルプデスクから操作マニュアル（PDF・動画）の提供と、手順をメールにて案内。 別途担当営業から電話でもフォロー。</p>
<p>【みんなの学習クラブ】 小学校低学年でもログインしやすいように、 個別の二次元コードからログインできるようにしてほしい</p>	<p>ログイン方法について、今後、改善を検討。</p>
<p>【みんなの学習クラブ】 シングルサインオンの設定を学校ごとではなく、 教育委員会で一括で登録したい。</p>	<p>ID登録方法について、今後、改善を検討。</p>
<p>【EdLog】 アプリがインストールできない</p>	<p>現地に営業担当が訪問し、インストールをサポート。 今後はクラウド版をリリース予定。</p>



児童・生徒

【tomoLinks 先生×AIアシスト】

- ・難易度が簡単すぎず、ちょうどよかった。
- ・教材の種類が多いので、飽きずに楽しんで学習できた。
- ・自分のペースで色々な教科ができ、短時間でも学習できるので良いと思った。

【tomoLinks 協働学習】

- ・児童生徒の考えが可視化されている点と、児童生徒同士が相手の考えを知ることができる点が良かった。

【tomoLinks 先生×AIアシスト】

- ・採点業務の手間が省けるとともに、紙ドリルの収集等が無くして作業負担の軽減につながったと思う。
- ・児童生徒自身が、いろいろな教材の中から自分が取り組みたい教材を選んで学習できるところが良い。

【tomoLinks 授業診断】

- ・エビデンスを示しながら教育委員会も先生にフィードバックができ、フィードバックを受けた先生も納得感を持って聞いてくれた。
- ・客観的データが見れることが素晴らしい。自身の授業を他者に説明できるデータがあり、かつ信ぴょう性にも繋がる。
- ・自分自身の授業を俯瞰的にみれてよかった。3回実施することができたので、各授業を比較することもでき参考になった。
- ・今まで暗黙知として共有していたものが視覚化されたり数値化されることにより、授業分析がより実のあるものになると感じた。
- ・業務効率化というよりも授業分析の質の向上という側面が強いと感じているため、同じ指導時間でも指導の質が向上する点がメリットだと思う。

【みんなの学習クラブ】

- ・教科書に対応した問題が手軽に出題できることがありがたい。シーンや先生のスタイルに合わせて、紙教材とデジタル教材を使い分けられるのがよい。
- ・学習内容を定着させるうえで書くことは重要だと思うので、書く問題が充実しているのはありがたい。
- ・プリントとしても活用できるので、特に中学校では高校入試に向けた「学習」に、練習として活用できるのがよい。

【EdLog】

- ・クラス全員の回答を一覧表示できるので、確認しやすい。
- ・採点だけでなく、生徒一人ひとり合わせてコメントや解説を記載できるところがよかった。



教育委員会
先生

会社名	コニカミノルタジャパン株式会社 KONICA MINOLTA JAPAN, INC.
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング 26F（総合受付）
設立年月	1947（昭和22）年10月21日
資本金	3億9,710万円
代表取締役社長	一條 啓介
事業内容	複合機（MFP）、プリンタ、印刷用機器、ヘルスケア用機器、産業用計測機器等の販売、並びにこれらの関連消耗品、ソリューション・サービス等 新規注力事業の強化・拡充のための開発、企画、マーケティング等
決算期	3月31日
従業員数 (令和6年4月現在)	3,245名
お問合せ窓口	担当：片岡 メール：tomolinks@konicaminolta.com

会社名	株式会社日本コスモトピア
資本金	1,000万円
代表取締役社長	尾上 幸裕
事業内容	公立小学校・中学校・高校向けASP配信型及びタブレット型学習教材、学習塾向け教科学習用教材や知育型教材、生涯学習教室向けパソコン学習用教材のシステム及びコンテンツの企画・制作・販売
決算期	9月
従業員数 (令和6年1月現在)	22名
お問合せ窓口	代表電話番号：06-6732-8983 メール：gaku_mail@cosmotopia.co.jp

会社名	株式会社EdLog
資本金	300万円
代表取締役社長	中川 哲
事業内容	教育関連ソフトウェア開発，学習記録の分析，教育情報化に関するコンサルティング
決算期	9月
従業員数 (令和6年1月現在)	3名
お問合せ窓口	一般向け：infor@edlog.co.jp ユーザー向け：premium@edlog.co.jp